

別表 監督員段階確認及び検査員検査事項の目安

監督員段階確認及び検査員検査事項

総括事項	業 務 項 目	現 行		評定活用工事 目安			
		段 階 確 認		中 間 検 査	段 階 確 認		中 間 検 査
		請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員	請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員
	・ 施工計画書の内容の確認。		○			○	
	・ 施工計画書と現場との対比確認。		○			○	
	・ 現場発生品の処理状況の確認。	○	◎		○		
	・ 材料の品質確認。(ミルシート等)	○	◎		○		
	・ 極めて重要な工事材料の確認又は検査。		□	○		□	○
	・ 不可視部の確認。	□	○		○		
	・ 重要な不可視部の確認又は検査。		○	◎		○	◎
	・ 指定仮設の確認又は検査。		○	◎		○	◎
	・ 丁張、基準となる仮設及び標識等の点検確認。	○			○		
	・ 法線及び構造物等の設置位置の確認。	○	◎		○		

注意事項 :

- 本表の構成は、総括事項、一般施工、各施工の順となっている。
各工種に共通する事項については、総括事項及び一般施工で一括掲載しているので、必ず参照のうえ実施するものとする。
- 監督員：確 認 立会いによる確認。
検査員：中間検査 検査室長、事業主管課長又は所長が命じた検査員による中間検査。
○ : 基本。
◎ : 重要、大規模。
□ : 技術的に軽易。
- 段階確認の「請負者の責任において行う写真及び報告等」が基本であっても、必要に応じて監督員の立会いによる確認を実施するものとする。

別表 監督員段階確認及び検査員検査事項の目安

一般施工	業 務 項 目	現 行			評 定 活 用 工 事 目 安		
		段 階 確 認		中 間 検 査	段 階 確 認		中 間 検 査
		請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員	請負業者の責任において行	監督員 確 認	検査員
作業土工	・床掘りの基準高等の確認。	○	◎		○		
	・埋戻し材料の品質の確認。	○			○		
型枠支保工	・型枠支保工の確認。	○			○		
	・基準高の確認。	○			○		
	・脱型及び支保工の適期の確認。	○	◎		○		
鉄筋工	・鉄筋量及び配置組立の確認又は検査。		○	◎	○ 50%	○ 50%	○ 50%
	・ガス圧接状況及び強度の確認。	○			○		
	・ガス圧接の形状寸法の確認。	○	◎		○		
コンクリート工	・コンクリート打設状況の確認。	○			○		
	・暑中・寒中及び水中コンクリート打設状況の確認。	○			○		
	・施工継目及び養生の確認。	○			○		
土工	・盛土における腐食土等有機物除去、段ぎり、伐開及び除根等の確認。	○			○		
	・盛土材料の品質の確認。	○			○		
	・盛土の敷均し及び転圧状況の確認。	○			○		
	・切土工での土質変化点の確認。		○			○	
	・長大法面の安定等の確認。	○	◎		○		
	・残土処理場（指定）の着手前及び完了後の確認。		○			○	

別表 監督員段階確認及び検査員検査事項の目安

一般施工	業 務 項 目	現 行			評定活用工事 目安		
		段 階 確 認		中 間 検 査	段 階 確 認		中 間 検 査
		請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員	請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員
一般構造物基礎工	・直接基礎の土質及び岩質の確認。	○	◎		○	◎	
	・砕石、栗石基礎の締固め、厚さ、長さ及び基準高の確認。	○			○		
	・コンクリート基礎における寸法及び基準高の確認。	□	○		○		
	・杭及び矢板材料の確認又は検査。		○	◎		○	
	・試験打ちの状況等の確認。		○			○	
	・杭及び矢板の打込み状況の確認。	○			○		
	・杭及び矢板の打込み長さ、偏心及び基準高の確認又は検査。		□	○		□	
	・杭頭処理の状況の確認。		○			○	
管（函）渠工	・直接基礎のとき土質及び基面清掃状況の確認。	○			○		
	・埋戻し材料の確認。	○			○		
	・材料の確認。	○	◎		○		
	・基礎の基準高及び基礎の確認。	○	◎		○		
	・管渠の基準高の確認。	○	◎		○		
下水道管渠工	・シールドマシンの工場検査。（1回のみ）			○			○
	・セントル型枠の確認。（1回のみ）		○			○	
	・セグメントの材料確認。		○			○	
	・矢板納入の確認。	○			○		
	・薬注及び地盤改良材料検収。		○	◎		○	◎
	・裏込注入状況の確認。	○			○		
	・2次覆工前の清掃状況の確認。	○			○		
	・2次覆工の巻厚の確認。	○			○		
	・空状工鉄筋の確認。	○			○		
	・場所打マンホールの出来高確認。（全箇所）		○			○	
	・管伏設後、砂巻立状況の確認。	○			○		
	・1次覆工の形状寸法の検査。			○			○
	・2次覆工の形状寸法の検査。			○			○
	・推進工の形状寸法の検査。			○			○
・材料検査（管）平成4年度より下水協会自主施工管理により検査一部省略可。協会がかかわって検査を行う。							
石積（張）ブロック積（張）	・積（張）石及びブロック材の品質の確認。	○	◎		○		
	・裏込厚及び水抜工の確認。	○			○		

別表 監督員段階確認及び検査員検査事項の目安

一般施工	業 務 項 目	現 行			評 定 活 用 工 事 目 安		
		段 階 確 認		中 間 検 査	段 階 確 認		中 間 検 査
		請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員	請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員
擁壁	・ 枠工等の間詰材の品質の確認。	○			○		
	・ 裏込厚及び水抜工の確認。	○			○		
法覆工	・ 筋芝及び張芝材料の確認。	○			○		
	・ 法面仕上げ及び清掃の確認。	○			○		
	・ 間詰材の品質の確認。	○			○		
種子、緑化吹付工	・ 地質状況の確認。	○	◎		○		
	・ 法面仕上げ及び清掃の確認。	○			○		
	・ ラス張材料の確認。	○			○		
	・ ラス張等設置状況の確認。		○			○	
	・ 散水養生の確認。	○			○		
セメント等吹付け工	・ 地質状況の確認。	○	◎		○		
	・ 法面仕上げ及び清掃の確認。	○			○		
	・ モルタル等配合及び強度の確認。	○			○		
	・ ラス張材料の確認。	○			○		
	・ ラス張等の設置状況の確認。		○			○	
アンカー工	・ 削孔長の確認。		○			○	
	・ 削孔位置の確認。		○			○	
	・ 削孔方向の確認。		○			○	
	・ アンカーの引張（引抜）試験の実施 ※全本数の5%、ただし3本以上。			○			○ 2% N ≥ 2
鉄線蛇籠 フトン籠工	・ 床拵の確認。	○			○		
	・ 基準高の確認。	○			○		
	・ 蛇籠及びフトン籠の品質の確認。	○			○		
路体 路床	・ 盛土材、敷均し及び転圧等の確認。	○			○		
	・ 路床材料及び転圧等の確認。	○			○		
	・ 基準高の確認。	○	◎		○		
	・ CBR等の確認。	○			○		
下層路盤	・ 路盤材料の確認。	○			○		
	・ 敷均し及び締固め状況の確認。	○			○		
上層路盤	・ 基準高、仕上がり厚及び幅等の確認又は検査。		○	◎		○	
	・ 締固め度の確認。	○			○		

別表 監督員段階確認及び検査員検査事項の目安

一般施工	業 務 項 目	現 行			評定活用工事 目安		
		段 階 確 認		中 間 検 査	段 階 確 認		中 間 検 査
		請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員	請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員
アスファルト 基層 表層	・路盤面清掃等の確認。	○			○		
	・タックコート、プライムコート及び舗設状況の確認。	○			○		
	・切削補修の切削厚の確認。	○	◎		○		
	・基層の基準高、仕上り厚及び幅等の確認。		○			○	
	・コアの厚さの確認。（供用中の場合）		○			○	
橋梁下部 工	・基準高の確認。		○			○	
	・基礎地盤の確認又は検査。		○	◎		○	◎
	・井筒及びケーソン等の検査。			○			○
	・支間、径間及び沓位置等の確認又は検査。		○	◎		○	◎
橋梁上部 工一般	・沓及び伸縮装置の据付確認。		○			○	
	・高欄の据付確認。	○	◎		○		
PC橋 (PCス ノー シェ ッド・キ ャー・バ リヤーを 含む)	・PCケーブルの配置組立等の確認又は検査。		○	◎		○	◎
	・グラウト材料の配合及び強度の確認。	○			○		
	・グラウト前後の状況確認。	○			○		
	・運搬、仮置及び架設状況の確認。	○			○		
	・緊張状況の確認。	□	○		○		
	・プレキャスト桁（JIS桁）の工場検査。		□	○		□	
鋼橋（鋼 製スノー シェッド を含む）	・原寸及び鋼材の品質形状の確認又は検査。		○	◎		○	◎
	・溶接及び仮組立ての確認又は検査。		○	◎		○	◎
	・高力ボルト等の締付けの確認。		○			○	
	・運搬、仮置及び架設状況の確認。	○			○		
その他の 橋梁	・重要性に応じてその都度分担を決める。						
塗装 新設	・工場での前処理状況の確認。	○			○		
	・工場塗装膜厚の確認。	○	◎		○		
	・現場塗装の確認。（中塗り）		○		○		
	・工場及び現場塗装の充缶及び空き缶の確認。	○			○		
塗装 塗替	・ケレンの確認又は検査。		○	◎	○		◎
	・下塗り厚及び中塗り厚の確認。		○		○		
	・充缶及び空き缶の確認。	○			○		

別表 監督員段階確認及び検査員検査事項の目安

一般施工	業 務 項 目	現 行			評 定 活 用 工 事 目 安		
		段 階 確 認		中 間 検 査	段 階 確 認		中 間 検 査
		請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員	請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員
トンネル (NATM)	・吹付コンクリートの配合及び強度の確認。		○			○	
	・移動式型枠の仮組立検査。(工場検査)			○			○
	・地質急変時の地質確認検査。(支保パターンの変更を伴う場合及び補助工法が必要な場合)		○			○	
	・吹付コンクリート打設前の鋼支保工の確認。	○	◎		○		
	・吹付コンクリートの出来形の確認。	○	◎		○		
	・ロックボルトの確認。	○	◎		○		
	・計測A及び計測Bによるトンネル安全性の確認。(覆工コンクリート打設前に行うこと)	○	◎		○		
	・鋼支保工、吹付コンクリート、ロックボルト等の支保工完了の検査。			○			○
	・防水工の確認。	○	◎		○		
	・覆工コンクリートの打設前の確認。(移動式型枠設置時の確認)		○			○	
・インパートコンクリート打設前の確認。	○	◎		○			
その他のトンネル	・NATMトンネルを参考として重要性に応じてその都度分担を決める。						
ボーリング及び井戸(調査ボーリングを除く)	・掘進状況及び地質の確認。		○			○	
	・ボーリング及び井戸の深さの検尺。		○		○		
	・揚水試験の確認。		○			○	
	・ベントナイト最終処理状況等の確認。	○			○		
築堤	・湧水力所の措置状況の確認。		○			○	
水制床止根固工	・仕拵の確認。	○			○		
	・寸法及び据付基準高の確認又は検査。		○	◎		○	◎
樋門樋管水門	・樋門、樋管、水門の材料確認又は検査。		○	◎		○	◎
	・寸法、据付基準高の検査。		○	◎		○	◎
砂防	・地質状況及びダム基礎地盤の確認。		○			○	
	・基礎地盤の仕上げ、清掃の確認。		○		○		
	・ハイダムの基礎地盤の検査。(H≧15m)			○			○
	・堤体打継目の確認。	○			○		
地すべり工	・地質状況の確認。	○	◎		○		
	・集水井の掘削及び地質状況の確認。	○			○		
	・集水井の基準高の確認。		○			○	
	・ボーリングの検尺。		○		○		
急傾斜工	・切取り面の状況の確認。		○			○	
	・湧水処理の確認。		○			○	

別表 監督員段階確認及び検査員検査事項の目安

一般施工	業 務 項 目	現 行			評定活用工事 目安		
		段 階 確 認		中 間 検 査	段 階 確 認		中 間 検 査
		請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員	請負業者の責任において行う写真及び報告書等	監督員 確 認	検査員
海岸工事	・材料確認。(帆布、捨石等)		○		○		
基礎工	・床掘の確認。	○	◎		○		
	・帆布布設完了、捨石均し完了後、数断面について断面の全容が分かる水中写真を撮影。	○			○		
	・捨石均し(荒均し、本均し)の確認又は検査。		○	◎		○	◎
離岸堤人工リーフ等	・異形ブロック、方塊等の製作完了確認又は検査。		□	○		□	○
	・帆布布設完了、捨石均し完了後、数断面について断面の全容が分かる水中写真を撮影。	○			○		
堤防護岸	・コンクリート基礎の確認。		○			○	
	・防砂板設置の確認。	□	○		○		
	・裏込工(法、密度)の確認。	○			○		
	・基礎砕石、捨コンクリートの確認。	○			○		
	・異形ブロック製作完了確認又は検査。		□	○		□	○